

Sun Cobalt Control Station リリースノート

Sun Cobalt Control Station のセットアップの前にお読みください。

1. 言語設定の問題

Sun Cobalt Control Station (以下 SCCS) を日本語環境で使用する場合は、ブラウザのデフォルトの言語設定が「英語[en]」でないとたたくセットアップできないことがあります。セットアップの前にブラウザの設定を以下のように変更してください。

ブラウザの設定を変更し SCCS のセットアップウィザードを終了したあと、いったん SCCS の言語設定を英語に変更してしまえば、ブラウザの言語設定をもとにもどしても SCCS は問題なく操作できます。(操作方法は「SCCS の言語設定の変更方法」を参照ください)

ブラウザの言語設定の変更方法

(1) Internet Explorer 5.x および 6.x の設定方法

デスクトップ上の Internet Explorer アイコン上にマウスカーソルを移動し右ボタンをクリックし[プロパティ(R)]メニューを選択するか(図 1)、Internet Explorer を起動し[ツール(T)] [インターネット オプション(O)]メニューを選択し(図 2)、[インターネット オプション]ウィンドウを表示します(図 3)。

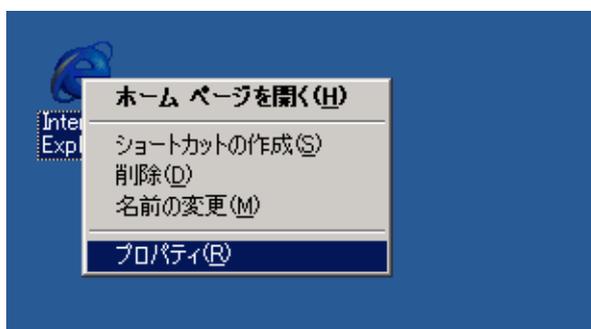


図 1



図 2

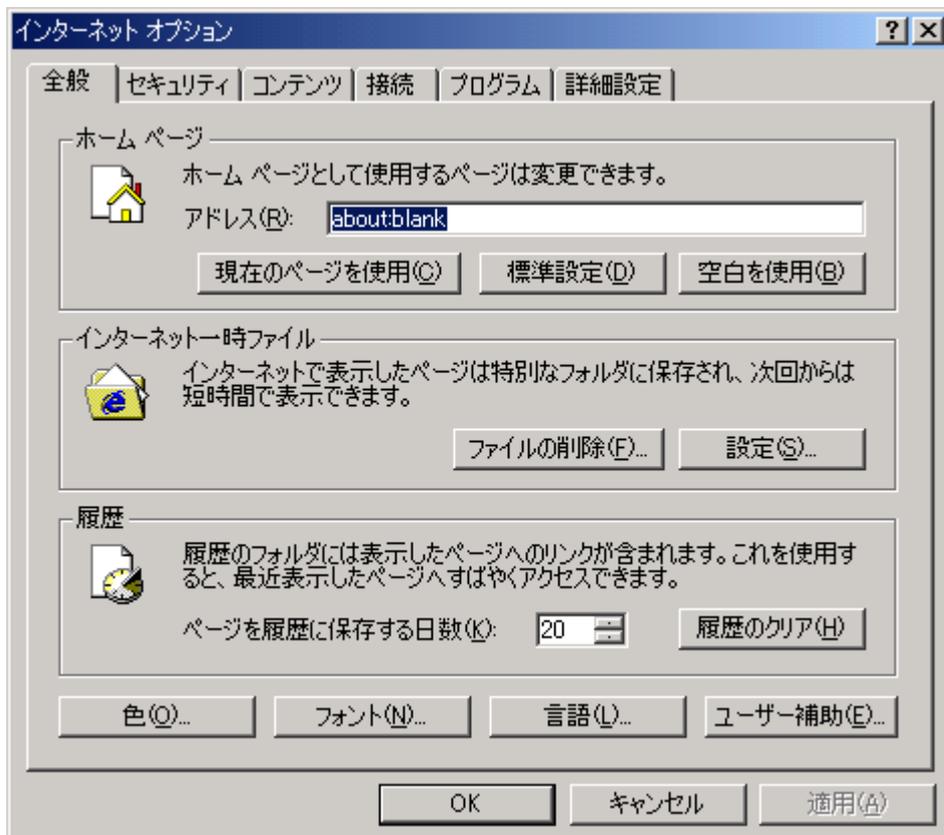


図 3

[インターネット オプション]ウィンドウの[言語(L)]ボタンをクリックし、[言語の優先順位]ウィンドウを開きます(図4)。

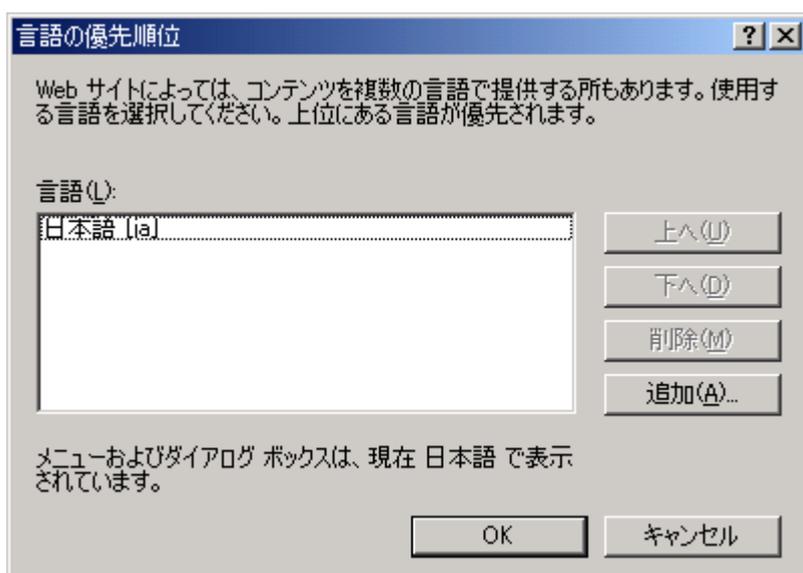


図 4

[言語の優先順位]ウィンドウの[追加(A)]ボタンをクリックし[言語の追加]ウィンドウを開きます。つぎに [言語(L)]ウィンドウをスクロールし，“英語[en]”行を選択します（図5）

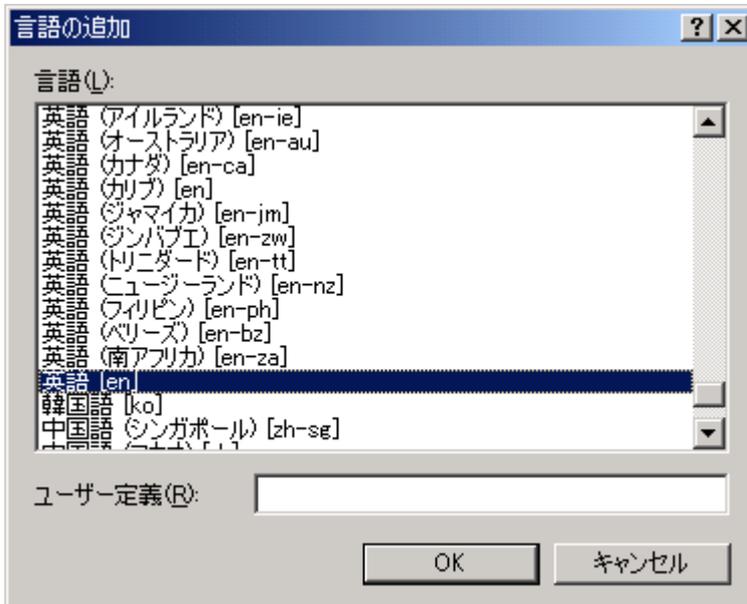


図 5

[OK]ボタンをクリックし，[言語の優先順位]ウィンドウに戻ります。つぎに [言語(L)]ウィンドウの“英語[en]”行を選択し，[上へ(U)]ボタンをクリックし，“英語[en]”行が[言語(L)]ウィンドウの先頭に表示されるよう変更します（図6）

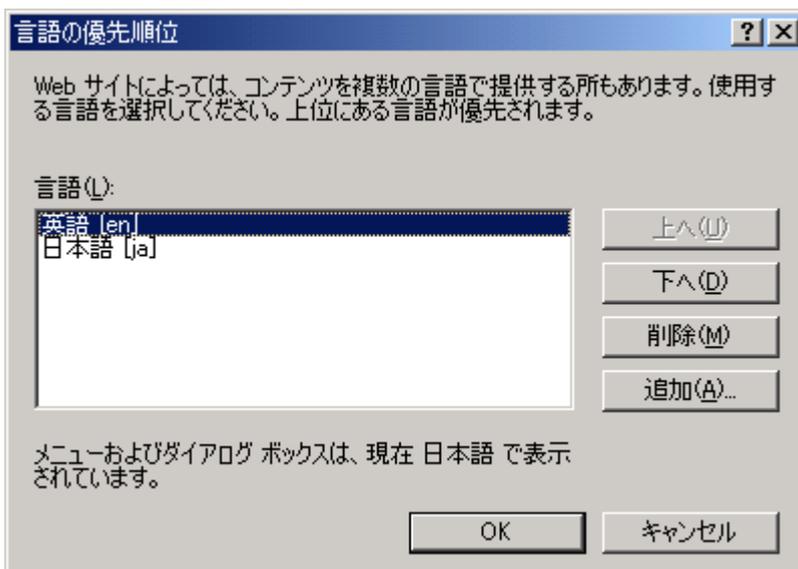


図 6

[OK]ボタンをクリックし，[インターネット オプション]ウィンドウにもどりもう一度[OK]

ボタンをクリックします。

(2) Netscape Communicator 4.x の設定方法

Netscape Communicator を起動し，[編集(E)] [設定(E)]メニューを選択します（図 7）



図 7

[カテゴリ]ウィンドウの”言語”行をクリックし[言語]ウィンドウを表示させます（図 8）

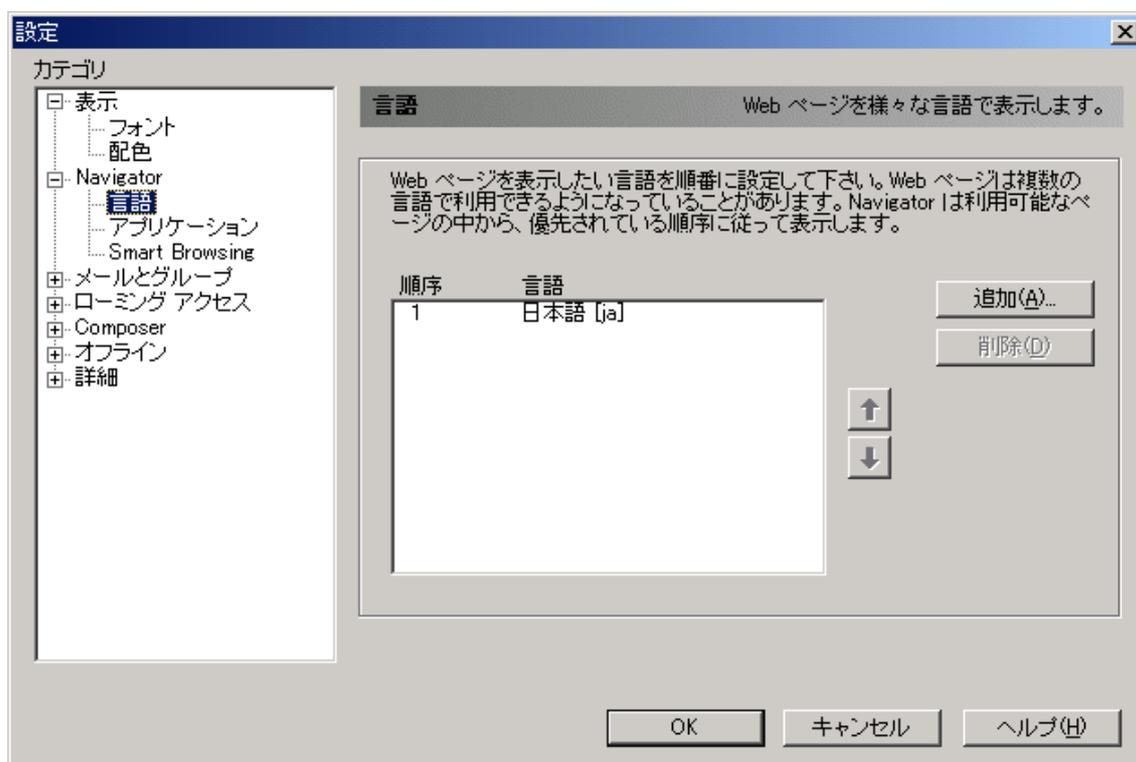


図 8

[設定]ウィンドウの[追加]ボタンをクリックします。[言語(L)]ウィンドウをスクロールし、”英語[en]”行を選択します(図9)

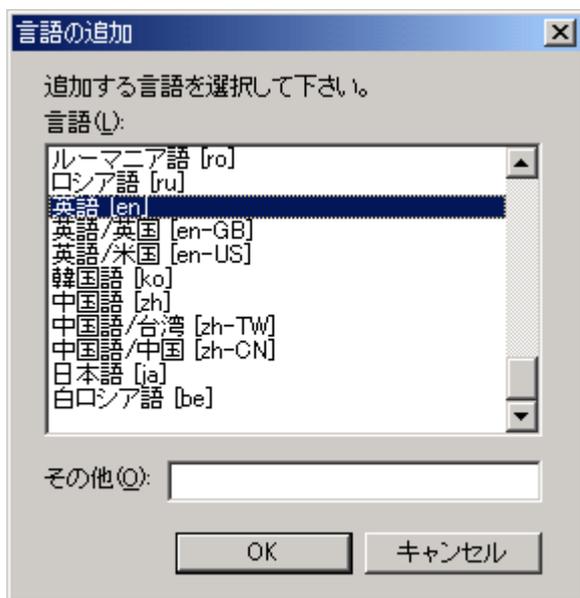


図 9

[OK]ボタンをクリックし、[設定]ウィンドウに戻ります。次に”英語[en]”行を選択し、 ボタンをクリックし、”英語[en]”の順序が”1”になるよう変更します(図10)

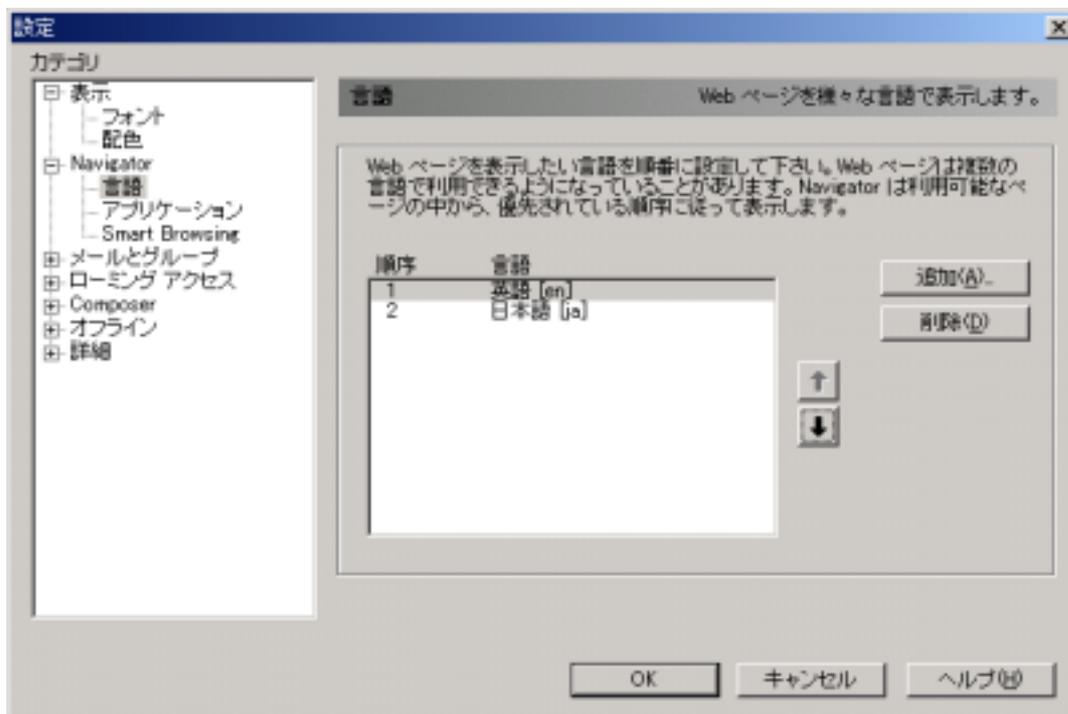


図 1 0

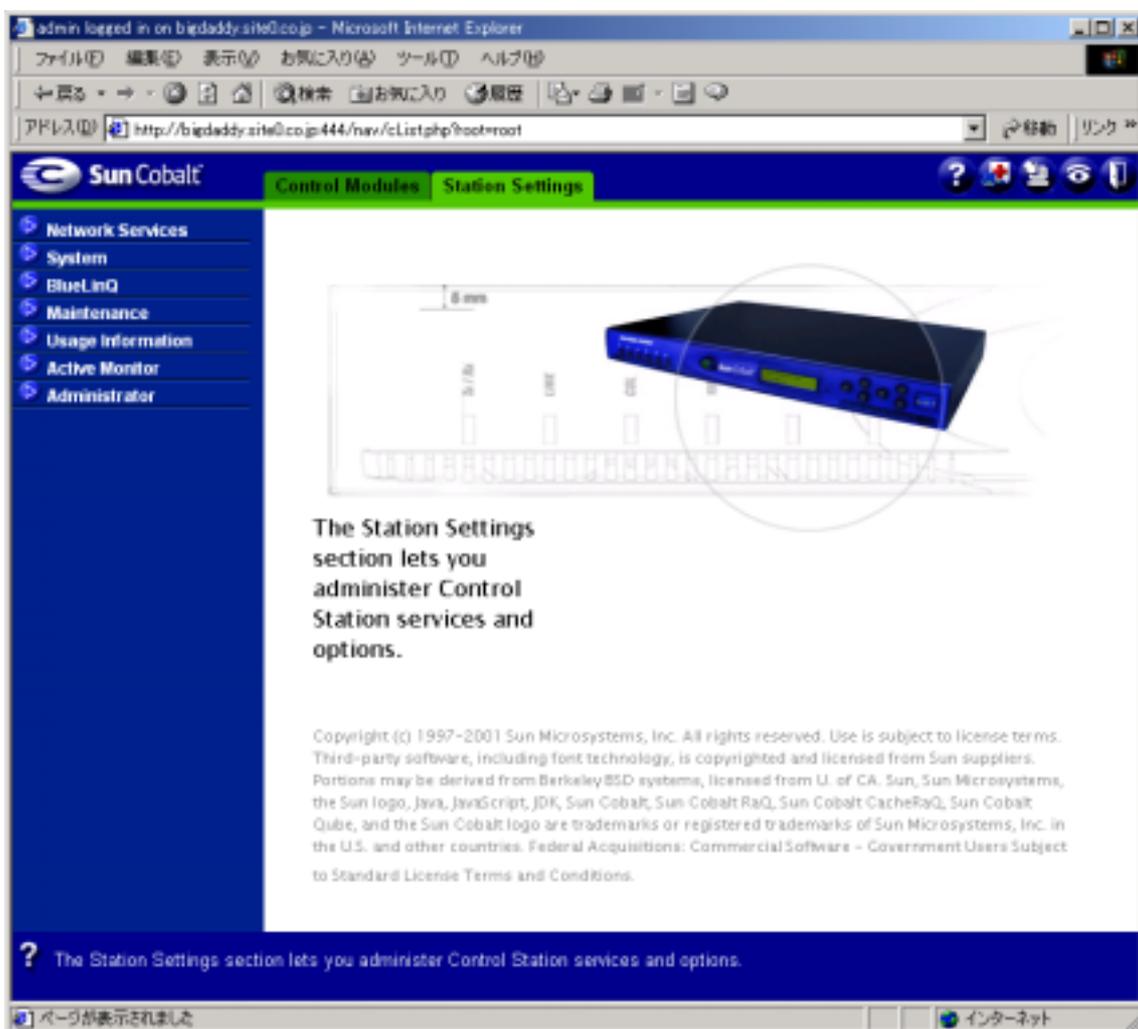
[OK]ボタンをクリックします。

SCCS の言語設定の変更方法

SCCS のセットアップウィザードを終了した後、デフォルトの日本語環境でも SCCS が操作できるよう、SCCS の言語設定を変更します。

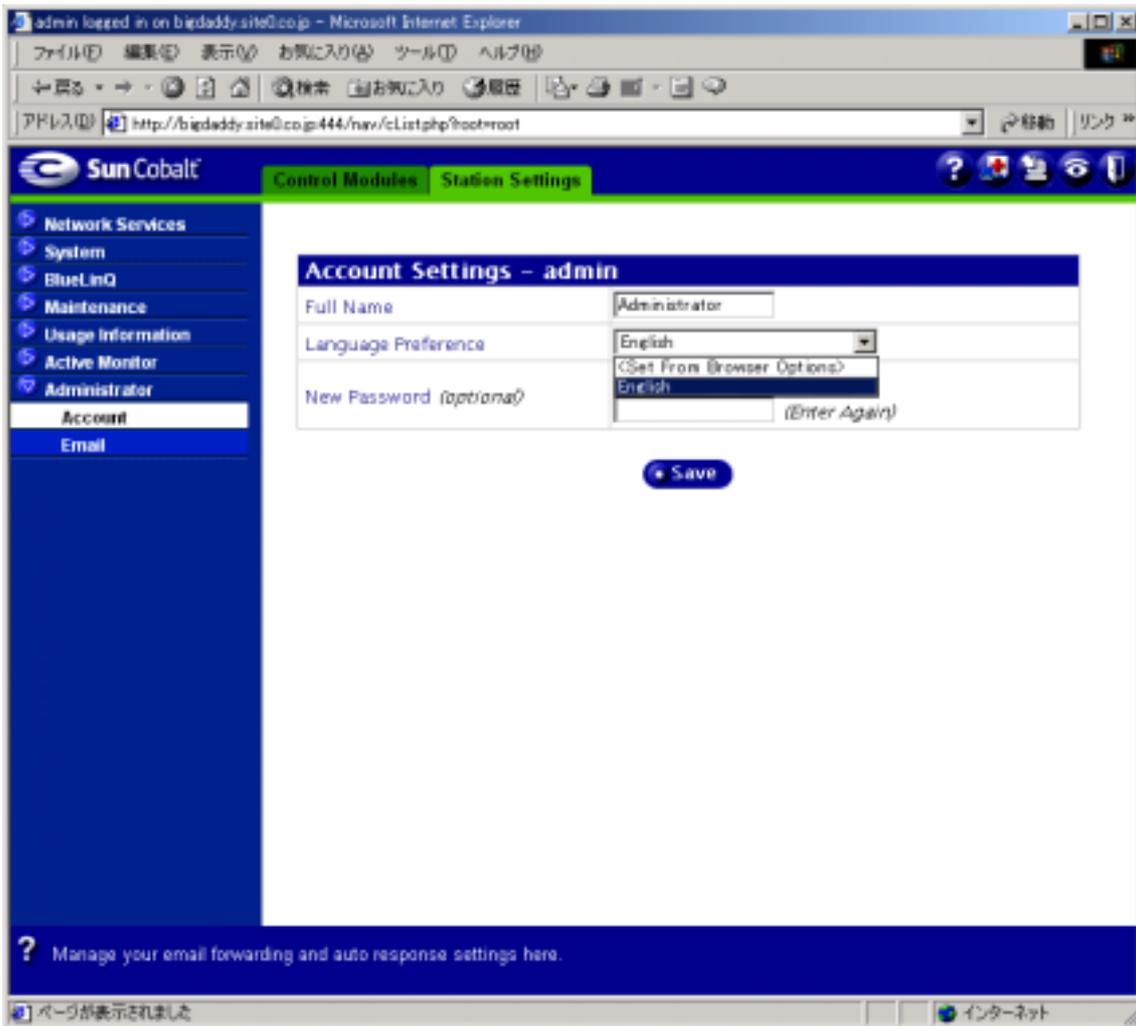
SCCS に admin アカウントでログインします。

SCCS 管理画面の[Station Setting]タグをクリックします (図 1 1)



(図 1 1)

画面左側のメニューリストの[Administrator]をクリックします。次に[Account Settings - admin]ウィンドウの[Language Preference]欄のプルダウンメニューをクリックし、"English"を選択します (図 1 2)



(図 1 2)

[Save]ボタンをクリックします。

これで SCCS の言語設定が英語に変更されましたので、ブラウザの言語設定をもとにもどしても SCCS を使うことができるようになりました。